

軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例（平成25年神奈川県条例第14号）
新旧対照表

改 正	現 行
<p>第1条～第19条 （略） （生活相談員の責務）</p> <p>第20条 生活相談員は、入所者からの相談に応じるほか、適切な助言及び必要な支援を行うとともに、次に掲げる業務を行わなければならない。</p> <p>（1） 入所者の居宅サービス等の利用に際し、居宅サービス計画又は介護予防サービス計画（介護保険法第8条の2第16項に規定する介護予防サービス計画をいう。以下同じ。）の作成等に資するため、居宅介護支援事業又は介護予防支援事業（同法第8条の2第16項に規定する介護予防支援事業をいう。以下同じ。）を行う者との密接な連携を図るほか、居宅サービス等その他の保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との連携を図ること。</p> <p>（2）・（3） （略）</p> <p>2 （略）</p> <p>第21条～第33条 （略）</p>	<p>第1条～第19条 （略） （生活相談員の責務）</p> <p>第20条 生活相談員は、入所者からの相談に応じるほか、適切な助言及び必要な支援を行うとともに、次に掲げる業務を行わなければならない。</p> <p>（1） 入所者の居宅サービス等の利用に際し、居宅サービス計画又は介護予防サービス計画（介護保険法第8条の2第18項に規定する介護予防サービス計画をいう。以下同じ。）の作成等に資するため、居宅介護支援事業又は介護予防支援事業（同法第8条の2第18項に規定する介護予防支援事業をいう。以下同じ。）を行う者との密接な連携を図るほか、居宅サービス等その他の保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との連携を図ること。</p> <p>（2）・（3） （略）</p> <p>2 （略）</p> <p>第21条～第33条 （略）</p>